



羅針盤

*2月13日夜に福島県沖で発生したマグニチュード7.3の地震は、2011年に東日本大震災地震の「余震」とのこと。幸いに津波は起こりませんでした。震災から10年が経過してもその影響が続いていることは、震災後生まれで当時を知らない子供たちにも、予告なく起る大震災の怖さ、備え訓練の大切さを教えたでしょう。11日は10年目の東日本大震災記念日です。犠牲になられた方へ鎮魂の祈りを、そして今も頑張っておられる被災者の方々には出来る応援を続け、絆を強くしたいものです。

*緊急事態宣言下のコロナ禍は大きな震災とは状況が違います。それぞれの業種事情があり我慢の限界の中ですが、今はあと少し歯を食いしばり、外出自粛に可能な限りの協力をして、何ともしもリバウンドなく鎮めたいものです。行政の指針を守り、桜の季節を横目で見て、ワクチンの応援を待ちましょう。

Market Forecasts by Y. san -3月-

鉄スクラップ

1月は14,000円/トン下がりましたが2月は東京製鉄宇都宮工場特級価格29,000円/トンでスタート。2月3日から値を戻し最終的に41,000円/トンとなりました。中国の高値買、荷動きの低調さから察すると3月も上げが予想されます。

銅

2月はLME 7,870ドル/トン、国内銅建値860,000円/トンでスタート。銅の国際価格が約9年6ヵ月ぶりの高値に急騰し、一時はLME9,269ドル/トンまで上昇。最終的にはLME9,100ドル/トン、国内銅建値1,020,000円/トンまで上昇。各問屋はかなり慎重になっています。3月には急な下げが予想されます。

2月予測の自己評価

鉄スクラップ;○ 銅;× アルミ;×

アルミ

12月はLME1,980ドル/トンスタートし最終的にはLME2,100ドル/トンまで上昇。品薄・円安で3月は上がると思われる。

産業廃棄物

発生量は業者によりかなりのばらつき有り。都内オフィスは在宅の影響で減ですが、事務所移転による事務什器の量が増えています。建設系は大工事が少ない為減。しかし個人住宅は増加、中間処分場によっては値下げして荷物を集めるところが出てきている模様。これも継続的ではないので、安定して出せる処分場との継続取引が望ましいでしょう。

Topics

産廃処理業者の許可番号の見方

産業廃棄物処理業者の許可証には、10桁か11桁の許可番号が記載されています。この番号は適当に羅列された番号ではなく、意味があり、どの行政区の許可であるのか、業の種類や業者固有の番号が記載されております。

羅針盤の第87号にもこの許可番号の見方についてご紹介しておりますが、今回は、この中の都道府県市が自由に使用できる番号について簡単にご紹介します。

※許可番号の読み方

●許可番号は10桁か11桁の数字



1~3桁目：都道府県及び政令市の固有番号(都道府県市番号)

001~047が都道府県、050~が政令市の番号

4桁目：次の表の通り、業の種類を示す0~9の番号

業の種類	収集運搬業		処分業		
	積替え 含まない	積替え 含む	中間処理 のみ	最終処分 のみ	中間処理 と最終処分
産業廃棄物	0	1	2	3	4
特別管理産業廃棄物	5	6	7	8	9

5桁目：都道府県市が許可業者の分類等に自由に使える番号

6~11桁目：許可業者に付与される全国统一の番号(固有番号)

いずれかの都道府県市で最初に業の許可を行った時点で6桁の固有番号が付与され、一度付与された固有番号は、変更許可や更新許可を行った場合でも変更されません。廃業したら固有番号は失効・欠番となります。

許可番号はその行政(都道府県市)の中では許可更新しても変更はないと思いがちですが、5桁目については、都道府県市が自由に使える番号ですので、行政によっては、処理業者が設備を入替えたり、廃棄したりした時に提出される「処理業の変更届」で許可証の内容に変化がある毎に変更されていることがあります。5桁目でするので目立ちませんが、許可番号が違っている場合もあることを覚えておきましょう。

筆者は静岡県と富山市で知りましたが、他の県市でもあるかも知れませんがご注意ください。富山市(市の番号は085)の例では、年度内(4月~3月)に設備の変更があった場合は年1回のみ、許可番号の5桁目をその年の和暦年の末尾の数字、即ち平成28年なら「8」、令和3年なら「8」としてあります。仮に、富山市に在る固有番号123456の産廃中間処理業者が平成28年に設備変更すると、08528123456 となります。また、その後令和3年に設備変更すると08523123456 となります。

Series

水底の花 (3)

営業部 柳葉明未(文と挿絵)

朱色の崎陽軒のシウマイはお土産にはしますが、日常では実際にはあまり食べる機会に恵まれません。袋ごと電子レンジで温められる冷凍食品に飛びついてしまうのは、便利さに魅かれがちな人の性なのか…。真空パックで販売しているものもありますので、横浜に入らした際にどうぞお買い求めくださいませ。突然の崎陽軒の宣伝、別に回し者ではありませんよ。

こんにちは！年も明けて幾分か経ちました。まだまだマスク生活は続きますが頑張っていきましょう。柳葉です。第三回目、始まりです。前回は「上見・横見」について語らせていただきました。今回は「金魚の上見」から繋がるものを紹介しようかと思います。

深堀隆介さんをご存知でしょうか？名前だけでは誰だとなる方が多いかと思われれます。ですので、お手持ちのスマートフォン、パソコン、タブレット端末などで「深堀金魚」と画像検索してみてください。素晴らしい文明の機器。画像検索、完全に視覚情報積極的に頼るスタイルです。…検索結果がでますと、升や木桶に入った上見の金魚の画像が出てきます。一見、なんだ只の金魚の画像じゃないかと思われるでしょう。只の金魚ではありません。美術作品なのです。用意した器にエキボン樹脂という素材を流し込み、アクリル絵の具で金魚のパーツを描きこむ。もう一度エキボン樹脂を流し込み、固めた後に更に描きこむことを繰り返して、平面でありながら立体的に描かれた作品です。じっと見つめると筆の跡が確認でき、描かれたものなのだと思えます。この作品達は実際に金魚を見ながら描かれているわけではありません。この世に存在しない品種、作者本人が想像で描いた作者産の金魚です。そこに居るのにいない、手が届きそうなのに届かない、一瞬を閉じ込める。作品達には観る人を惹き付けてやまない何かがあるのです。貧弱な語彙力のせいで魅力をお伝えしきれないのが悔しいばかりです。私は幸運にも足を運べる距離で行われていた展覧会にて作品拝見させていただきました。

この文章を読んでくださっている方、機会がありましたら、是非実物を生で観ていただきたい。その一言に尽きます。勿論書籍化された作品集が悪いわけではございませんし、物品購入場でしょうか2冊も作品集購入している私がいいます。まだ続くコロナの終息後に機会があれば是非とも足を運んで頂ければ幸いです。…次回につづく。

